

# 夢たまご通信

令和7年度  
生徒会スローガン  
輝け！  
～善力 前力 全力～



上字部中学校だより No.10 令和8年1月19日発行

## 《新年のスタート》

新年あけましておめでとうございます。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に対し、温かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしく願いいたします。

3学期は一年のまとめの学期であると同時に、次の学年、次のステージへとつながる大切な時期です。生徒の皆さんはこれまでの自分の学びや成長を振り返り、新たな目標をもって前進してください。

昨年12月に行われた生徒会役員選挙の結果を受け、新たな生徒会執行部役員が任命されました。生徒会執行部は、生徒一人ひとりの思いを代表し、学校をよりよくするために中心となって活動する大切な役割を担います。責任の重さを感じることもありますが、その分、大きなやりがいと成長の機会が待っています。執行部の皆さんの真剣な姿勢は、必ず周囲の生徒に良い影響を与え、学校全体の活力につながります。仲間と力を合わせ、よりよい学校づくりに向けて、思い切り活躍してくれることを期待しています。

## 《ボランティア活動に広がる“やってみよう”の心》

2学期末から冬休みにかけて、生徒によるボランティア活動への参加が活発になっています。朝のあいさつ運動や校内美化活動、地域行事への参加や運営の補助など、多くの場面で自ら行動しようとする姿が見られます。

これらの活動は、誰かに指示されたから行うものではなく、「学校をよりよくしたい」「誰かの役に立ちたい」という思いから生まれているものであり、その自主性こそが生徒の皆さん自身の成長につながります。加えて、自分の時間や力を進んで他者のために使う経験は、学校全体に温かい空気を広げてくれます。

最近では、友だち同士が声をかけ合って活動に参加する姿も見られ、“善意の連鎖”が広がっていると感じます。小さな一歩の積み重ねが、学校生活をより豊かで心地よい場所へと変えていきます。今後も、こうした温かい行動が学校の文化として根づき、一人ひとりの優しさや思いやりがさらに広がっていくことを期待しています。



門松づくり



野菜販売会